

第160回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 平成22年7月1日(木) 11:00~12:30

2 開催場所 宇都宮グランドホテル会議室

3 委員の出席 委員総数 8人
出席委員数 5人

(1) 出席委員の氏名 青木 敬信(委員長)
早川 富美子(副委員長)
片岡 真理
古磯 勝子
森内 律子

(2) 欠席委員の氏名 岡田 好弘
片山 貴之
島田 恭子

(3) 放送事業者側出席者 神野 俊彦(代表取締役社長)
佐藤 望(放送部部长)
瀬下和男(放送部次長)
平沢 友幸(放送部)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) その他
(3) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

6月17日及び6月23日に放送した「September Rie とシルデコ chijiRO のいつだってハーモニー」について、試聴と意見交換を行った。

事業者 この番組は、本年度4月からの新番組として、毎週水曜日の20時30分から20時55分に放送しているものであり、栃木県出身のRieとその事務所メイト chihiro の二人のヴォーカリストが本音のレディース・トークや突然のハーモニーを繰り広げていく番組です。

【 番組の試聴 】

委員 二人のしゃべりのテンポもスムーズで、若い人からもう少し上の年代向けにトークを展開しており気持ちよく聴けた。話し方も若さを保ちつつお姉さんのような語りかけだった。しかし、リスナーからのメッセージを読むときは、もう少し出した人の気持ちを考え、伝わるように工夫して読んで欲しかった。

栃木のうまいもの紹介コーナーでテーマとBGMがうまく一致しており、これまでの流れとのギャップが面白かった。しかし、この演出は賛否両論かもしれない。

25分番組としては、明るくさわやか番組だった。

委員 楽しく聴けた。二人の声がキャンキャンしていないところがいい。隣のお姉さんのイメージで引き込まれた。歌よりもおしゃべりの方が楽しい。笑い声もうるさい感じがしなかった。食べながらしゃべる場面があったが、普通なら嫌な感じがするものだが、食べ方が上手なのかそれがなかった。お得なキャラだ。今後が楽しみだ。

委員 個性的な番組で、番組当初からのハーモニーも安定してきている。二人とも上品で気さく、本音トークは好感がもてる。育ちのよさを想像できる。アカペラはまだまだが許せる範囲だろう。声質もよく二人のマッチングがいい感じだ。リスナーから恋の悩みのメッセージを紹介したが、一言で片付けてしまった。真剣に聞いてあげるよりあっさりトークが今風で、若者向けかもしれない。楽しい番組でこれからもいろいろな情報を発信して行って欲しい。

委員 飛びぬけていい番組だった。バランスもよく二人のトークの絡みが上手で自然でいい。栃木なまりも好感がもてる。間も多彩ですばらしい。BGMに使われていた曲は今の子どもたちは知らないだろうからこれからも歌って紹介してもらいたい。

委員 ターゲット層の高校生にピッタリの番組だった。

委員 栃木のうまいもの紹介コーナーのBGMは存在感がありすぎてBGMのほうを聴いてしまった。BGMのレベルを下げてほしかった。食べたあとの感想で「ああ、おいしい」というだけで片付けてしまう素人っぽさは気持ちがいい。お笑いタレントならばそうはいかないだろう。FMならではの番組である。恋愛問題で修羅場の話があったが修羅場と感じさせないさらっとしたトークは見事である。

委員 放送時間を昼間に移しても聴ける番組である。ターゲット層の幅をもう少し広げてもいいかもしれない。

委員 今後、もう一度聴きいてみたい。

(以上)

(3) その他

ベリテンライブ 2010 について、状況を報告した。

(4) 次回開催日程について

次回の開催を9月2日(木)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日

なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

- (1) 放送 7月25日(日)午後9時55分の「レディオベリーインフォメーション」内
- (2) 書面 本社事務所に備え置き
- (3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし